

# ら い ふ

2022.1 No.92



雪原で舞う(阿寒)/ 白石 セツ子 様

- 年頭挨拶(理事長・院長)
- わかりやすい医学教室(眼科)  
「糖尿病網膜症について」
- もっと知りたい  
「助産師の活動紹介」
- ホスピタメール

## 医療法人 王子総合病院理念

「私たちは、みなさまの健康、医療、  
介護を信頼と愛情で支えます。」

### 王子総合病院理念

みなさまの人格を尊重し、安全で最善の  
医療を提供します。

### 基本方針

1. みなさまの意思(自己決定権)を尊重した、安全で信頼される医療の提供に努めます。
2. 地域基幹病院として、職員の研鑽に努め、人間愛に満ちた高度な総合的医療の提供に努めます。
3. 地域住民や医療機関との連携を緊密にし、地域の医療、福祉、保健の向上に努めます。

ホームページ  
<http://www.ojihosp.or.jp/>

# 謹賀新年

年  
頭  
挨拶



## 理事長 大岩 均

明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、穏やかなお正月を迎えられましたことを心からお喜び申し上げます。

一昨年から続く新型コロナウイルス感染症は今年3年目を迎えることになりました。

昨年の年頭挨拶には「大いに笑ってコロナを吹き飛ばし、福がくる年になることを願いたい」と書きましたが、1年たった今もまだ感染が続いており、終息の目処が立っていません。新たな変異株が出現し、第6波の感染襲来に備えなければならぬ状況になってきています。

この新型コロナウイルス感染拡大は人々の働き方や生活様式に大きな変化をもたらしました。緊急事態宣言下では在宅勤務などテレワークの導入、オンライン

など学校の授業も遠隔授業となりました。私たち医師らの学会もほぼ全てがオンラインでの開催となり、病院や自宅などで学会発表をパソコンで聞くことになりました。こうしたオンライン

会議などは情報通信ネットワークやIT技術が発達したことにより可能になっていきます。20年前であればこまでIT化が進んでおらず、今のようないなオンラインによる情報共有はできていなかった可能性があります。また、医療においても感染予防の観点から、再診患者さんは対面診察を受けずにオンライン診療を受けることで薬の処方が可能になりました。現在厚労省でも初診患者におけるオンライン診療についても検討されています。しかし、感染拡大のため必要な通院ができず、生活習慣病の悪化がみられた例や、検診を

控えたためにがんの発見が遅れた例があるとされ、パンデミック時の医療や保健の在り方について大きな課題が残されました。

今回のコロナパンデミックは社会全体に大きな影響をもたらし、「デジタル化」や「AI（人工知能）化」の重要性が一層認識されるようになりました。

医療においてもレセプトに基づく薬剤情報や、特定健診情報といった患者さんの保健医療情報などをデジタル化し、パーソナルヘルスレコードとして保険証と一体化したマイナバーカードやスマホに記録して、自治体や医療機関、介護施設などで活用するというネットワーク構築が考えられています。また、こうした医療データの分析やAIの活用により、最適な診断や治療が可能になれば患者さんにも大きな恩恵が受

けられるようになります。ただ、個人にとつて最重要データですので、セキュリティの確保が問題となってきます。

今回のコロナ感染により日本はデジタル化の遅れが露呈し、急遽「デジタル庁」を創設して対応することになりましたが、その効果が出てくるまでにはまだまだ時間が掛かりそうです。

さて、このコロナ禍はいつまで続くのでしょうか。皆さんは今の生活にうんざりしているのではないのでしょうか。

1918年に始まったスペイン風邪は終息するまでに約3年かかったとされています。今回も同じだとするともう1年コロナ禍の生活が続くことになってしまいます。今は3回目のワクチン接種と新しい経口薬の効果に期待し、コロナが少しでも早く終息することを祈りたいと思います。

新年あけましておめでとございませう。

昨年の干支の丑年は「我慢」の年でしたが、今年の寅年は「古い制度や枠組を改変し、安定した繁栄・成長の礎を築くべき年」だそうです。

停滞した現状から脱却し、安心の未来につながる年となるよう願っております。

昨年を振り返りますと、コロナ感染が猛威を振るう中で新年を迎えました。市内の医療体制が逼迫するなかで、当院は連日救急搬送の受け入れに対応するなど、落ち着かない年始を迎えました。感染拡大が続くなか、7月には一部病床制限を要した期間もありましたが、通常の外来・入院診療機能を維持する

ことができました。2021年3月には新型コロナウイルス接種がはじまり、5月からは高齢者など一般接種が開始となりました。苦小牧市では、市と医師会の協力のもとで集団接種、保健センターを中心とした

職域接種も実施され、高い接種率が確保できました。そうしたワクチン接種の効果と市民の生活様式の変化を反映し、感染は収束傾向となり、2021年10月には緊急事態宣言が解除され、その傾向は今も継続しています(原稿を書いている2021年11月下旬では、感染収束傾向が継続していますが、今後も続いていくことを願っております)。

院内では感染対策はもろろんのこと、地域の中核病院として急性期

医療の提供体制を充実させる取り組みを行ってまいりました。2019年に導入したロボット手術は泌尿器科、婦人科、外科を中心に毎週多くの手術を実施し、高水準の医療提供に貢献しております。2021年9月には外来患者の受付時間と再診患者の動線を変更し、予約患者では待ち時間が短縮するなどの効果も出ています。

今年度中には、血管造影装置(DSA装置)の更新により、脳血管疾患、心臓・血管疾患の治療に威力を発揮するものと期待しています。また、地域で唯一の血液疾患の専門診療施設として無菌室を3床増床し、診療体制の拡充を図ってまいります。

今年度は地域全体の医療提供体制向上に寄与するため、かかりつけ医の先生との連携をさらに深めるとともに、開放病床の運用などを開始する計画です。地域全体の医療機能向上に向け、他院の医療従事者の参加を含めた研修体制を充実させたいと考えています。

コロナ感染予防のためしばらく開催を見合わせていた、患者や市民向けの講演会なども再開してまいります。

新型コロナウイルス感染症が収束した先の新たな日常を模索しながら、当院のあるべき姿を求めて職員一同頑張っていきたいと思っております。

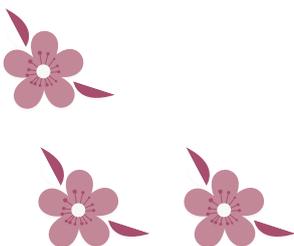
本年もどうぞよろしくお願いたします。

# 謹賀新年

年  
頭  
挨拶



院長  
**岩井 和浩**



## 特集

# 「糖尿病網膜症」について

眼科 和田 剛成



和田 医師

みなさんは糖尿病網膜症を知っていますか？糖尿病については聞いたことがある方は多いと思いますが、今回は糖尿病の3大合併症の一つであり、日本における失明の原因として第2位の病気である糖尿病網膜症についてお話ししたいと思います。

## 糖尿病網膜症とは

糖尿病網膜症は、糖尿病で血液中の糖分(血糖値)が多い状態が続くことで、目の奥(網膜)の血管が傷つき、視力低下や歪みなどの見えづらさが見れる病気です。糖尿病神経障害・糖尿病腎症と共に3大合併症と言われています。日本では糖尿病網膜症によつて年間約3000人が失明に陥っています。

## 病期分類

糖尿病になつたらすぐに見えなくな

るわけではなく、以下のように段階を踏んで進行していきます。

### ◆網膜症なし

糖尿病の診断はついたものの、網膜には異常を認めない段階です。

### ◆単純糖尿病網膜症

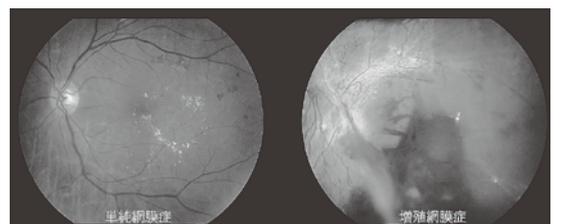
初期の網膜症の段階で、網膜の血管が傷んで小さな血管のコブ(毛細血管瘤)や、小さな出血(網膜点状出血)が出てきます。出血はしても痛みは全くなく、ほとんどの方で症状はありません。

### ◆増殖前糖尿病網膜症

中期の段階になると、出血が増えて血液中のコレステロールなどの成分が網膜に沈着したもの(硬性白斑)や、血管が小さく詰まって二部血が足りなくなり(虚血)白い綿のようなもの(軟性白斑)が出てきたりします。この時点でも網膜の真ん中に腫れ(黄斑浮腫)が出ていなければ、まだ症状が無い方も多いです。

### ◆増殖糖尿病網膜症

糖尿病網膜症の最終段階で重症な状態です。目の奥の血管がどんどん詰まってくることで、血の巡りが悪くなり、網膜から目の中のゼリー(硝子体)に



向かって悪い血管(新生血管)が生えてきます。新生血管は、ずさんな突貫工事で作られた水道管のようなもので、管の中身(血液)がじわじわと漏れたり、簡単に壊れてしまつたりして目の中に出血(硝子体出血)を引き起こします。また、血液の成分が漏れ続けることで、増殖膜という線維の膜が目の中に張ってきて、それが網膜を引っ張ることで網膜剥離が起こります。目の中に出血をしたり、網膜剥離になったりと、重症になつてから初めて見えづらさを感じて眼科を受診する方もいます。

## 症状

症状は最も視力に関係する目の真

ん中(黄斑部)にどれだけ異常が出たか、によって決まります。逆にいうと、網膜の周辺の方にどれだけ出血や血管のコブ、悪い血管などができていても見え方としては気にならない方が多いです。

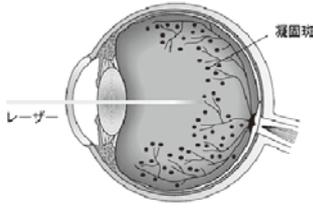
黄斑部に異常が出た場合は、上記のどの段階でも「なんとなく見えづらい(視力低下)」、「ゆがんで見える(歪視)」、「黒っぽいものが飛んでみえる(飛蚊症)」、「視野に見えないところがある(視野欠損)」などの症状が出る可能性があります。

## 治療

糖尿病網膜症の全ての段階におい

### ■レーザー光凝固術

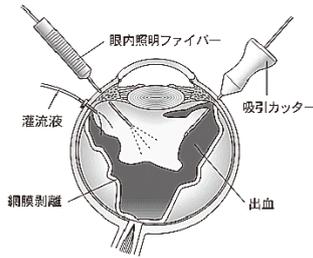
レーザー光凝固術は、網膜にレーザーを照射して、新生血管の発生を防ぐ方法です。また、出血や白班も治療できます。この治療で視力が回復するわけではありませんが、網膜症の進行を阻止することができます。



- 外来通院で治療可能です
- 点眼麻酔をして、1回15～30分程度の時間で終了します
- 進行の段階によって、数回に分けて治療します

### ■硝子体手術

新生血管が破れて硝子体に出血を起こす硝子体出血や、網膜が眼底から剥がれる網膜剥離が起きた場合には、硝子体手術が必要となります。



眼球内の圧力を保つために灌流液を注ぎながら、吸引カッターで硝子体内の出血を吸い取ったり、剥がれた網膜を元に戻したりします。眼内は暗いので、照明ファイバーで照らしながら手術します。

て、治療の基本となるのは、糖尿病の治療と同じく、血糖値をなるべく安定して高くならないようにコントロールすることです。同時に、高血圧や脂質異常症などの治療や、禁煙に取り組みことも重要です。単純糖尿病網膜症までの軽症の段階では、こうした内科的な全身治療で進行を抑えます。

増殖前や増殖網膜症に進むと、眼科的な治療が必要になります。網膜の血管がすでに詰まってしまっている部分(虚血部位)からは悪い物質(血管内皮増殖因子など)が出て、これが新生血管や増殖膜を悪化させると言われています。その悪くなってしまう部分にレーザー光線を当てる、網膜光凝固

術が治療の基本となります。網膜光凝固術で網膜が元に戻るわけではなく、人工的に網膜をやけどさせて、悪い物質がこれ以上なるべく出ないようにして、あくまでも進行を抑えるのが目的で、レーザー治療をしても見えやすくなるどころか、逆に暗く感じたり視野が狭くなったりすることがあります。それでも失明を防ぐためには非常に重要な治療になります。

目の中の出血(硝子体出血)や網膜剥離が出してしまった場合は、出血や増殖膜を除去したり、剥がれた網膜をくっつける硝子体手術を行います。

その他、黄斑部に腫れ(黄斑浮腫)が出た場合には、目の中に薬を注射する硝子体注射や、ステロイドの薬を目の裏に注射する治療が必要になる場合もあります。

## 最後に

糖尿病網膜症は重症になるまで全く症状がでないこともあり、気づかないうちに進行してしまい、最終的に失明してしまう可能性もある病気です。

早期発見・早期治療が大切で、血糖コントロールや網膜光凝固、薬物治療

などで進行を防ぐことができます。

糖尿病と診断されたら必ず眼科を受診し、異常がないと言われても年に1回は眼科検査を受けましょう。

## 新任医師紹介

- 1、氏名
- 2、出身地
- 3、出身大学
- 4、趣味・特技
- 5、患者様へ一言

### 血液腫瘍内科

おの けだこ  
小野 賢人



- 1 北海道岩見沢市
- 2 札幌医科大学
- 3 読書
- 4
- 5

5 よろしくお願ひします。

## お知らせ

『らいふ』に掲載されたわかりやすい医学教室は、王子総合病院のホームページで見ることができます。

# 知りた

## いのちの授業



助産師

木川田 綾子  
計良 はる美

# 助産師の活動紹介

2017年度より助産師の地域での活動として、追分高校への「いのちの授業」の出張授業を行っています。高校生への授業は、これから親となる世代への未来投資だと考えています。高校生には、妊娠・出産に関する正しい知識を持ち、いのちを育むということの大変さや尊さを感じてもらおうということを意識しています。授業では、妊娠3か月・6か月・9か月・10か月の実物大の妊娠子宮やその中で育つ赤



ちゃんの模型、新生児人形を使って、リアルな大きさ・重さを体感してもらおうことを大切にしています。生徒さんには妊婦体験ジャケットを着用してもらい、妊婦の疑似体験もしてもらっています。高校生の反応はとても新鮮です。初めは恥ずかしそうにしている生徒さん方も、少しずつ近づいてきて、一つひとつ手に取り、「こんなに小さかったんだ」や、「こうやって自分や兄弟を宿してくれたお母さんはすごいな」など、興味と関心を示してくれました。気恥ずかしそうに妊婦体験ジャケットを着用した生徒さんも、自然とお腹に手を当て、愛おしうにお腹を撫でる姿は大変ほほえましく感じます。十月十日、大切に生まれてこの世に生を受けたことを体感し、

自らが親となるときにこの経験が役立つもらえると思いきや、嬉しく思えます。



## 産科救急講師派遣

現在、苦小牧では個人病院が分娩を休止したため、分娩できる施設は当院を含めた2施設となっております。苦小牧近隣の市区町村は、

ママサポート制度が2016年より導入され、妊婦が予定日を事前に登録しておく、緊急を要する場合に、妊婦を救急車で病院へ搬送するシステムがあります。そのため、救急救命士が分娩に対応する可能性があり、産科救急の研修が必要となり、胆振東部消防では当院の職員が産科救急の講義を行っています。

産科救急とは、墜落産時の処置で臍帯の結紮、胎盤の処理、新生



児の蘇生（口腔内吸引・酸素吸入・保温）、子宮復古不全（弛緩出血時の輪状マッサージ）等があります。

救急救命士でも上記の事を行うことが出来ませんが、十分な処置とは言えないため、分娩切迫時の注意事項や初期対応、自宅到着時や搬送中に分娩となってしまう場合の対応を、講義と実技で行っています。男性隊員がほとんどの中、分娩時には瞬時に判断を迫られる可能性が高いため、いつも真剣に講義や実技に取り組む姿が見られます。他の地域の消防からも要請があれば、救急車内での分娩に対応出来るよう、講義を行っていきたいと思っています。

## 診療科外来受診受付時間 〈2022年1月現在〉

※新患受付は各科 <午前>8:30~11:00 <午後>13:00~15:00

※再来機受付時間 <午前>7:30~11:30 <午後>12:00~15:00

※再診の受付時間は各科毎に異なりますのでご注意ください。

※予約患者様の再来受付時間は、予約時間の90分前から受付を開始いたします。

診療科	午 前	午 後
内 科	現在休診です	
循環器内科	月~金 ※再診は11:30までの受付	13:30 ~ 15:00まで (水のみ)
消化器内科	月~金 ※再診は11:30までの受付 ※初診の患者様は情報提供書が必要です	なし
呼吸器内科	月~金 ※再診は11:30までの受付	13:30 ~ 15:00まで (火曜日、水曜日は予約患者のみ)
血液腫瘍内科	月~金 ※再診は11:30までの受付	月~木
外 科	月、水、金 ※再診は11:30までの受付 火、木 ※再診は11:00までの受付	月~金
心臓血管外科	月、水、金 ※再診は11:30までの受付	金(静脈瘤外来のみ)
脳神経外科	月~金 ※再診は11:00までの受付	月・火(予約患者のみ)
脳神経内科	月~金 ※再診は11:00までの受付 (予約患者のみ)	月、水、木(予約患者のみ)
整形外科	月~金 ※再診は11:00までの受付	月、木(スポーツ外来のみ)
小 児 科	月~金 ※再診は11:30までの受付	月、金(火曜日は予約患者のみ) (火~木は一般外来休診です) 水・木 予防接種は13:30 ~ 14:30
耳鼻咽喉科	月~金 ※再診は11:00までの受付	金(予約患者のみ)
泌尿器科	月~金 ※再診は11:30までの受付 ※新患は紹介状が必要です	火、木(予約患者のみ)
産 婦 人 科	月~金 ※再診は11:30までの受付 ※金曜日 産科受付 8:30~10:00	木 1カ月検診(産後検診)のみ
眼 科	月~金 ※再診は11:00までの受付 木は新患・予約患者のみ	月、水、金(予約検査の患者のみ)
皮 膚 科	月、水、金 ※再診は11:00までの受付 ※新患は紹介状が必要です	なし
麻 酔 科	月、水、金 ※再診は11:00までの受付	なし
放射線治療科	月~金 ※再診は11:30までの受付	月、金(予約患者のみ)
歯科・歯科口腔外科	月~金(予約患者のみ) ※9:00~11:00までの受付	月~金(予約患者のみ)

# ホスピタメ～ル

介護老人保健施設ケアライフ王子

## ケアライフ王子運動会・文化祭を開催

### 運動会

新型コロナウイルスの影響から、多くの施設内行事の中止を余儀なくされておりますが、10月23日に恒例のケアライフ王子運動会を開催することができました。

感染予防の観点から、利用者さんと職員のみでの開催となり、少し寂しい気がしましたが、利用者の皆さんが真剣な眼差しで熱心に競技に参加する姿に、職員も応援に熱が入り、大盛り上がるの運動会となりました。



### 文化祭

ケアライフ王子を利用されている入所、通所の利用者さん、ご家族、職員、職員の家族が作成した手芸や小物、書道などの作品を展示「文化祭」を開催しました。

可愛らしい作品や手の込んだ作品、技ありの作品など、思い思いの作品が展示され、見る方を楽しませていました。



## 減塩ヘルシーメニューのご紹介

レストラン  
あびよん

当院2階にあるレストラン『あびよん』にて、当院の管理栄養士とホテルニュー王子の調理師が共同制作した減塩ヘルシーメニューが、12月より内容をリニューアルしました。

ランチ(ご飯)メニューと麺メニューの2種類あり、どちらも塩分だけでなくエネルギーも控えてありますので、減塩が必要な疾患の方、糖尿病や減量を考えている方にもおすすめです。

(メニューの内容は一部変更することがございます。)



ヘルシーランチ



減塩ヘルシー麺

「らいふ」の掲載内容についてご意見、ご要望がございましたら遠慮なく事務局までお申しつけ下さい。

らいふ

2022.1  
No.92

発行日/2022年1月4日 発行所/苫小牧市若草町3-4-8 王子総合病院 ☎0144-32-8111  
発行責任者/理事長 大岩 均 企画・編集/王子総合病院 広報委員会